

令和6年度 第6回 引佐北部小中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年2月27日（木） 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 引佐北部小中学校 校長室
- 3 出席委員 鈴木 知成、山本 培代、廣瀬 稔也、池田 信子、五十川 亜純
松田 好道、萬立 芳朗
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 小川 誠司（校長）、高柳もと子（教頭）、中道 茂美（教務主任）、
平田 香織（教務主任）、田力 里枝（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 田力 里枝
- 8 議長の選出

第5回協議会で萬立委員が推挙されており、全員異議無くこれを承認した。

9 協議事項

- (1) 学校関係者評価（いじめ問題への取組）について 校長
- (2) 令和7年度学校運営の基本方針について 校長
- (3) 学校運営協議会自己評価 校長
- (4) 令和7年度学校運営協議会年間計画について 校長

10 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人のうち6人の出席があり（会議開始の時点で）、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校関係者評価について

- ・いじめに対する対応について、PTA総会で説明をしているが、短時間のため、保護者に全容が伝わりにくいのかかもしれない。発生した問題に、学校側が丁寧に対応していることをアピールしたほうが良いのではないかと。（廣瀬委員）
- ・学校はきめ細やかに指導に取り組んでいる。担任だけでなく、学校全体で子供の様子を見ることが大切なので続けてほしい。（池田委員）
- ・自分で解決できるトラブルもあるのではないかと。そのように自分たちで問題を解決できる力を育んでいくことが望ましい。（山本委員）
- ・タブレットの使い方についての指導や、情報モラルの講座を繰り返し実施していくこともいじめ防止につながる。（松田委員）

(2) 令和7年度学校運営の基本方針について

- ・重点項目が5個あるのは多いように思う。（廣瀬委員）
- ・学区外から通学している子供も多いので、「安心できる居場所づくり」も大切だと思う。（五十川委員）

- ・「ふるさと科」「国際コミュニケーション科」をもっと大きく打ち出したほうが良いのではないか。(松田委員)
- ・「ふるさと科」「国際コミュニケーション科」に教員が苦勞している点も考慮して「通常」にしていくのが良いのではないか。(萬立委員)
- ・「ふるさと科」「国際コミュニケーション科」を学校としてどう扱っていくのかによるのではないか。(池田委員)

(3) 学校運営協議会自己評価

〈評価項目 1〉

本年度の目標「委員同士の議論を深めたい。また、子供を交えた熟議も行っていく」に沿って、行うことがほぼできた。特に、子供を交えた話し合いができ、意味のある活動だったと思う。

〈評価項目 2〉

学校支援活動については、あまりできていなかったが、今後にも必要に応じて行っていく方向でよいのではないか。

〈評価項目 3〉

会議録をホームページに載せたが、多くの保護者や地域の人が見ているかどうかは疑問だ。今後、もっと発信していく必要がある。

〈評価項目 4〉

令和 6 年度に引き続き、「委員同士の議論を深めたい。また、子供を交えた熟議も行っていく」でよい。7 年度は、さらに熟議の内容の質を向上させていく。特に、子供の声や学校の声に耳を傾け、そこから出た意見や要望を実現させていくための熟議を行う。

(4) 令和 7 年度学校運営協議会年間計画について

- ・ 7 年度も 6 回を予定しているが、他校は 4 回というところが多い。(校長)
- ・ 6 回すべての出席はなかなか厳しい。(鈴木委員)

11 連絡事項

- ・ 令和 7 年度第一回開催は、5 月 8 日（木）13 時 30 分から行うこととする。
- ・ 議長には五十川委員が推挙された。